

CEPTOAR整備状況について

2007年4月23日

内閣官房情報セキュリティセンター (NISC)

セブター CEPTOAR (情報共有・分析機能) の整備促進

セブター
2006年度末までに、各重要インフラ分野ごとにCEPTOARの整備を促進
(新規3分野(医療、水道及び物流)は、基本的合意)

「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る行動計画」

IT障害の未然防止、発生時の被害拡大防止・迅速な復旧及び再発防止のため、政府等から提供される情報について、適切に重要インフラ事業者等に提供し、関係重要インフラ事業者等間で共有することにより、各重要インフラ事業者等のサービスの維持・復旧能力の向上に資するため、各重要インフラ分野内にCEPTOARの整備を進める。

・重要インフラ10分野：情報通信、金融、航空、鉄道、電力、ガス、政府・行政サービス、医療、水道及び物流

・CEPTOAR： Capability for Engineering of Protection, Technical Operation, Analysis and Response

セブター CEPTOARの整備状況

(2007年3月末現在)

既存7分野 (情報通信、金融、航空、鉄道、電力、ガス及び政府・行政サービス)

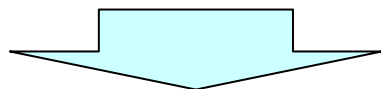
7分野で合計11のCEPTOARが整備完了。2007年4月より運用を開始。

各CEPTOARとも、最低限の要件(「情報取扱いルール」、「緊急時に連絡可能な窓口」)は整備

このうち4分野(7CEPTOAR)では、障害事例分析、情勢判断等を初年度から整備。

新規3分野 (医療、水道及び物流)

CEPTOAR整備に関し基本的合意。2007年度中の整備を目指す。



今後は、各CEPTOAR間の分野横断的な情報共有を行う「重要インフラ連絡協議会」(仮称)の創設を促進(内閣官房に設置した検討の場を活用)。

「CEPTOAR特性把握マップ」について

2007年3月末日現在

重要インフラ分野	情報通信		金融				航空	鉄道	電力	ガス	政府・行政サービス	医療	水道	物流				
	電気通信	放送	銀行等	証券	生命保険	損害保険	航空	鉄道	電力	ガス	地方公共団体							
概要	事業の範囲	電気通信	放送	金融CEPTOAR連絡協議会				航空	鉄道	電力	ガス	地方公共団体	<p>新規3分野は、平成18年度末の基本的合意を踏まえ、平成19年度に、CEPTOAR整備がなされることを目指す。 平成19年度末には、状況を把握し報告を予定。</p>					
	名称	T-CEPTOAR	放送における情報共有体制					航空分野におけるCEPTOAR	鉄道CEPTOAR	電力におけるIT障害に係る情報共有・分析機能	GAS CEPTOAR	自治体CEPTOAR						
	事務局	財団法人マルチメディア振興センター	総務省情報通信政策局地上放送課	全国銀行協会事務システム部	日本証券業協会IT管理室	社団法人生命保険協会総務部組織人事グループ	社団法人日本損害保険協会業務企画部企画安全グループ	国土交通省航空局航空保安対策室	国土交通省鉄道局危機管理室	電気事業連合会情報通信部	社団法人日本ガス協会保安技術グループ	財団法人地方自治情報センター自治体セキュリティ支援室						
	整備状況等	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備	平成19年3月整備				情報共有については既存ルートを活用、分析機能については保健医療福祉情報システム工業会と平成19年3月基本的合意	社団法人日本水道協会と平成19年3月基本的合意	社団法人日本物流団体連合会と平成19年3月基本的合意
	構成員	26社・団体	195社・団体	1822社	317社	38社	25社(オガザ・バ-3社)	2グループ3機関	22社1団体1機関	12社2機関	10社	1877団体						
機能	緊急窓口(POC)	有り	有り	有り	有り	有り	有り	有り	有り	有り	有り							
	情報の取扱ルール	平成19年1月制定	平成19年3月制定	平成19年3月制定	平成19年3月制定	平成19年3月制定	平成19年3月制定	平成19年3月制定	平成19年3月制定	平成18年9月制定	平成19年3月制定	平成19年3月制定						
	情報と連絡手段	障害事例情報等メール、電話、FAX	障害事例情報等メール、電話、FAX	障害事例情報等メール、電話	障害事例情報等メール、電話、FAX、WEB	障害事例情報等メール、電話	障害事例情報等メール、電話	障害事例情報等メール、電話	障害事例情報等メール、電話	障害事例情報等メール、電話、携帯電話、FAX	障害事例情報等メール、電話、携帯電話、FAX	障害事例情報等メール、電話、WEB						
特徴	その他	運営委員会のもとに、業態の違いによる4つのSGを設置し、全体として密な情報共有の実現を目指す。 Telecom-ISAC Japan及び社団法人電気通信事業者協会における情報共有等の先進的な取組が母体。 T-PoC(T-CEPTOARのPoC)及び4つのSGの代表者によって構成される運営委員会において、情勢判断等を実施。	災害対応時等の連絡体制を活用する体制とした。	情報セキュリティ対策委員会及び財団法人金融情報システムセンターによる障害事例分析等を実施し、分析結果を通知する機能を有する。	各証券関連団体及び財団法人金融情報システムセンターによる障害事例分析等を実施する機能を有する。	分野内の利用システム調査を年1回実施。 社団法人生命保険協会及び財団法人金融情報システムセンターによる障害事例分析等を実施し、分析結果を通知する機能を有する。	分野内の利用システム調査を年1回実施。 社団法人日本損害保険協会及び財団法人金融情報システムセンターによる障害事例分析等を実施し、分析結果を通知する機能を有する。	航空局による障害事例分析等を実施し、分析結果を通知する機能を有する。	国土交通省鉄道局危機管理室が鉄道CEPTOARの窓口となり、現在運用されている鉄道事故等報告規則等に基づく報告を活用して情報の共有を図ることとしている。	12社2機関は、Face to Faceを含め、情報共有を行う。行動計画で対象とする12社に留まらず、分析機能をサポートすべく、電力中央研究所も体制に参画する。	分野内の利用システム調査を実施。 業界内にてIT障害の判断基準となる考え方を共有できるよう、実務者による常設のWGが、未然防止策や再発防止策等の具体的な取り組み課題を適切にサポートする。	地方公共団体の情報セキュリティ対策の強化に役立つ情報やツールを行政専用ネットワーク(LGWAN)を活用して、メール及びポータルサイトにより提供 平成18年11月から19年3月までCEPTOAR整備に向けた実証実験を実施。 実証実験の中で、情報漏洩をテーマにした演習を一部団体で実施。	<p>新規3分野は、平成18年度末の基本的合意を踏まえ、平成19年度に、CEPTOAR整備がなされることを目指す。 平成19年度末には、状況を把握し報告を予定。</p>					

(注)本マップを使用するにあたっては、後述の目的に従って作成された事に留意すること。

「CEPTOAR特性把握マップ」作成にあたっての基本的スタンス

1. 目的

CEPTOAR特性把握マップとは、各重要インフラ分野ごとに設けられるCEPTOARについて、事業特性から反映された機能特色等について業種ごとに把握し、特徴把握が容易かつ可視性を工夫したものであり、今後のCEPTOARのあり方を考える上で参考となるものである。

なお、CEPTOAR特性把握マップは、各分野のCEPTOARを構成する機能ごとに項目として整理するものであるが、各分野が整備に向け検討した機能等を一様な尺度で把握することは、各分野のCEPTOARの自主的な活動に対して障害を生じさせる可能性があることに留意する必要がある。

2. 基本的スタンス

重要インフラの情報セキュリティ対策に係る行動計画で示しているCEPTOARの最低要件として、「内閣官房が提供する情報の取り扱いに関する取極め、機密保持及び外部への情報提供に関し、構成員間で合意されたルールが存在」、「緊急時に各構成員及び外部との連絡が可能な窓口(POC)の設定」が求められている。また、「将来的には、分野内の情報集約及び情勢判断を行う能力があるコーディネータが設置されることが望ましいこと」についても言及されている。

なお、各分野がCEPTOAR整備に向け検討した機能は、今後、各CEPTOARが整備されていく中で、各分野が共通して付加している機能と、事業特性によって付加している機能となることから、CEPTOAR機能は以下の3つに整理できる。

行動計画で示されている最低要件

各分野が共通して付加している機能

各分野の事業特性によって付加している機能

さらに、CEPTOARの整備では、初年度から各分野の事業特性に合わせた機能等のすべてが整備されているとは限らず、初年度は行動計画で示されている最低要件が整備されることが重要であるが、今後も、重要インフラ所管省庁の協力を得つつ、内閣官房情報セキュリティセンターにおいて、各分野におけるCEPTOARの機能、要件の検討・整備状況についての把握を適宜実施し、毎年度末ごとにCEPTOAR特性把握マップへの反映の検討等のフォローアップを行う。